

2026 日本スポーツマスターズ（35歳以上）サッカー秋田県代表決定戦実施要項

- 1 名称 2026日本スポーツマスターズ(35歳以上)サッカー秋田県代表決定戦
3 主催 一般社団法人 秋田県サッカー協会
4 主管 一般社団法人 秋田県サッカー協会1種委員会
5 開催期日 **2026年5月3日(日) 15:00～**
6 競技会場 **スペースプロジェクトドリームフィールド**
7 参加資格、年齢基準及び所属県

日本在住者で1991年4月1日以前生まれの2026年度(公財)日本サッカー協会登録選手に
よって構成されたチームであり、選手は以下の資格を満たす者

- (1) 所属県(東北地域)は、下記のいずれかを選択することができる。
① 移住地を示す現住所が位置する県
② 勤務地が位置する県
③ (公財)日本サッカー協会に登録したチームの所属県
(2) 都道府県大会に参加した選手は、他の県から参加することはできない。
(3) 監督は、**原則として**(公財)日本サッカー協会公認コーチ(C、B、A、S級)の資格を有する者

8 競技方法

- (1) **参加チームによるトーナメント方式により、優勝チームを秋田県代表とする。**
(2) **試合時間 50分(前・後半25分)**
(3) **ハーフタイムのインターバル:10分(前半終了から後半開始まで)**
(4) **上記時間内で勝敗が決定しない場合はPK戦方式により勝敗を決定する。**

9 競技規則

大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。但し、以下の項目については本大会規定を定める。

- (1) 大会出場可能人員数:大会エントリーは最大20名とする。出場チームへは県協会からエントリー表を送付する。
(2) 交代選手:自由な交代を適用する。(1度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。
(3) ベンチ入り人数:15名(交代要員9名、役員6名)
(4) チームベンチ:ピッチ上本部からフィールドに向かって
左側 ... 対戦表の左に記載されているチーム
右側 ... 対戦表の右に記載されているチーム
(5) テクニカルエリア:設置する。(その都度ただ1人の役員のみがテクニカルエリアから戦術的指示を伝えることができる。監督およびその他テクニカルエリアに入る者は、責任ある態度で行動しなければならない。)
(6) 負傷者確認:負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場を許される役員の数は2名まで
なお、脳振盪の疑いがある場合は出場を止める場合がある。
(7) 懲罰について下記のとおりとする。
① 本大会にて退場を命じられた選手は、次の試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の
規律・フェアプレー委員会で決定する。
② 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
(8) 眼鏡:プラスチックあるいは類似の素材でできた最近のスポーツメガネ以外は使用禁止とする。

10 参加申込

- (1) 大会に参加し得る人員は、各チーム選手20名・役員6名を最大とする。
(2) 参加チームは、サッカー協会HPの案内の申し込みフォームへ入力すること。
(3) **参加申込締切 2025年4月10日(金)必着**
(4) **大会スケジュールは2026年4月20日(月)に決定する**
(5) 大会のエントリーはWEB入力とするので、参加チーム確定後県協会から案内する。
(6) 問合せ先 「一般社団法人 秋田県サッカー協会1種委員長 加藤正樹」
携帯 090-8789-7753

11 参加料

35,000円(参加確定チームに後日振込先を通知します)

12 ユニフォーム

- (1) ユニフォームについては正副2色(シャツ・ショーツ・ストッキング、GK用共)を用意すること
(2) 選手番号については、整数の1から99を使用し、0は認めない。
(3) ユニフォームの色、選手番号の参加申込み以後の変更は認めない。
(4) ユニフォーム広告については、(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程に基づき承認された場合のみ許可する
(5) ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
(6) ユニフォームに他のチーム(各国代表、プロクラブチーム等)のエンブレム等が付いているものは着用できない。
◎ 具体的な選手の用具について
・本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を、試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
・正・副の2色については明確に異なる色とする。
・主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
・前項の場合、主審は両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
・ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくてもよい。またソックスは主たる色が同系色であれば着用可能とする。
(メーカー、デザイン柄;例えばラインの色や本数、が違っていても問題ない)
・アンダーシャツはシャツの袖の主たる色と同色のものを着用すること。
・アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用すること。
・ユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)は同系色であれば着用可能とする。
・チームは必ずアームバンドを用意すること

14 表彰

- (1) **優勝チームは、2026年6月7日(土)～8日(日)に青森県にて行われる日本スポーツ
マスターズ(35歳以上)サッカー東北予選会への出場資格を与える。**

15 個人情報保護について

本大会における選手登録情報等の個人情報については、本大会業務遂行の目的のみに使用します。